

平成19年度「施政方針」に関する事業実績

まちづくりの目標
 税財源の充実・強化を図る、職員の人材確保と育成
 財政運営のキーポイント「自主財源を高める」= 自主財源の確保
 平成19年度予算自主財源比率 60.1% 70% に引き上げ 自主的・自立
 的で持続可能な地域形成が図れ、自主裁量による行政運営が可能となる。
 町民に信頼される行政を目指し、町民の目線に立った町政運営を推進
 第3期基本計画スタート
 地域の特色や資源を活かして「個性豊かで魅力と活力にあふれた地域社会」の実現
 を目指し、まちづくりに係わる全ての主体が目標を共有し協働して地域づくりに参加し
 ていくまちづくりを推進していく。

記号標記

実施済
 一部実施済
 ×未実施
 - その他(該当なし等)

保健福祉施策

基本計画における重点施策

| 施策(事業)名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|------------------|----|---|--|--------|-------------|----|----|
| 子育て相談体制の充実 | | 中央保育園・岩橋保育園に「子育て相談室」、「子育て出張相談」の実施 | 子育て相談4件 育児相談や電話相談など随時受け付け実施 園庭開放247名利用 | こども課 | | | |
| 交流ルームの開設 | | 役場庁舎内に親と子が共に育ち学習できる場の確保 | H19.4～開設 西庁舎1F あいあいルーム延べ613名利用(子育て中の親子) | こども課 | | | |
| 認可外保育施設への支援 | | 町民との協働による運営を基本とした施設に対し支援 | 対象施設なし | こども課 | - | - | |
| 放課後子どもプランの策定 | | 子どもの居場所づくり協働によるシステムづくりの構築 | H19.7運営委員会設置 放課後子ども教室両小学校 10月～開始(週1回) 酒々井小164名登録、大室 台小187名登録 放課後児童クラブH20.1開 始・利用登録者21名 | こども課 | | | |
| 岩橋保育園に乳幼児室を増設 | | 保育環境の充実を図る | H19.10着工 59.6㎡ (18坪 平屋建て) H20.3完成 | こども課 | | | |
| 家族介護教室の開催 | | 認知症対策の重点的取り組み。予防方法、介護方法の知識や技術を身につけるための教室の開催 | H18.4～開始 定員25名 年3回実施 H19～ボランティア協議会と共催 | 福祉課 | | | |
| 生きがいデイサービス事業の見直し | | 介護予防普及活動として地域リーダーを育成 | H16.4～ 介護予防のための事業実施 及び指導者の養成 定員30名、毎週火曜、金曜 実施 | 福祉課 | | | |
| 介護予防事業の推進 | | 生涯学習や機能訓練などへの参加の呼びかけ | H18.4～ 介護予防のための活動実施 特定高齢者61名把握 | 健康課 | | | |

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|---------------------------|----|---|--|--------------|-------------|----|----|
| 成年後見人制度の利用促進 | | 認知症など判断能力が不十分な方が不利益を被らないようにする | H19.4～体制を整備 H19申し立てなし | 福祉課 | - | - | |
| 緊急通報装置貸与事業 | | ひとり暮らし高齢者対策 | H6.4～、65歳以上、重度身体障害者対象、協力員2名、49名利用 | 福祉課 | | | |
| 障害者福祉サービス事業、地域生活支援事業 | | 介護給付費、訓練等給付費、補装具費等の支給 | H18.10～自立支援制度により左記の事業を実施 また、H19.10に4町村による自立支援協議会を設立し、地域の障害福祉の充実を図った。 | 福祉課 | | | |
| スポーツなどを通じた健康創造を図れる施策の取り組み | | 団塊世代地域デビュー対応策 | H19年度順天堂大学に委託しボディマネージメントスクールを実施 定員30名全12回 社会体育関係各種スポーツ大会や教室を実施 延べ3,433名参加 | 健康課 社会教育課 | | | |
| 健診事業と健康教育の取り組み | | 年齢に応じた健康相談、地区健康相談や運動教室の開催など、病気の早期発見、早期治療を目的 | 基本健康診査受診者1470名 健康教室参加者 139名 健康相談 500名 その他生活機能評価を実施 | 健康課 | | | |
| メタボリックシンドロームに対する予防 | | 広報紙や回覧等でPR | 広報10月号掲載PR 住民検診時リーフレット1470部配付 健康と栄養の教室（受講者114人）で講義 健康推進員を対象に研修会を実施 住民検診時に腹囲測定1470人 | 健康課 | | | |
| 国民健康保険証のカード化 | | 加入者の利便性の向上 | H19.8～カード化 1世帯1枚 一人1枚 | 住民課 | | | |

教育文化施策

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|-------------------------|----|---------------------------------------|--|--------|-------------|----|----|
| 教育環境の整備 | | 酒々井小の学習机・椅子、酒々井中の椅子の購入整備（中学生模擬議会質問事項） | H19.6購入整備 酒々井小 机・椅子90セット 酒々井中 机61・椅子77 | こども課 | | | |
| 「学校図書館支援センター」推進事業への取り組み | | 小中学生読書活動の推進等、学力向上と豊かな心の育成 | H18.10～学校図書館支援センターをプリミエール酒々井に設置 新たに図書館連携アシスタントを配置 | 学校教育課 | | | |

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|--------------------------------|----|--|--|-------------------------|-------------|----|----|
| 生きた食育と地産地消への取り組み | | 学校給食での酒々井産米・野菜の使用など地元農産物への理解を深める | 酒々井産、米、にんじん、じゃがいもなどを給食使用及び給食時間を利用しPR使用割合（野菜等のみ支払額）H18：8.6% H19：13.5% | 学校給食センター | | | |
| 「歩き・み・ふれる歴史の道」H19関東ブロック大会開催の誘致 | | 歴史のまちとしてのPR、交流人口の増加に努め、観光の充実を図る | H19.10.28実施 酒々井観光ナビ100箇所完成 町内外より689名参加 | 社会教育課 経済振興課 企画政策課 | | | |
| カレッジコース内容の充実 | | 2年制 3年制に移行、町民自ら地域社会貢献する協働の担い手の養成、自助・共助の精神の普及 | H19受講生 1年生17名、3年生-ボランティア活動コース13名、まちづくり活動コース3名 | 中央公民館 | | | |

生活環境施策

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|---------------------------|----|---|---|--------|-------------|----|----|
| 粗大ごみの予約制毎月第2土曜及び翌日曜の2日間実施 | | 町民ニーズへの対応等サービスの向上 | H19.4～ 粗大ごみの予約制実施 毎月第2土曜及び翌日曜 搬入台数160台、重量12t | 生活環境課 | | | |
| 「きれいなまちづくり」事業の充実・強化 | | 環境美化の啓発と協働による地域美化活動の推進（監視員による不法投棄防止のためのパトロール） | 監視員パトロール及び散乱ごみ回収毎月1回実施 5t/年間回収 町民協働による環境美化活動や地域清掃を実施 | 生活環境課 | | | |
| 消防団員の活動服更新事業（制服基準の改正） | | 消防団員の士気の高揚 | H19.4更新整備 活動服更新 171組 アポロキャップ 191個 | 総務課 | | | |
| 安全・安心まちづくり条例の策定に向けての取組み | | 犯罪のない安全で安心なまちの実現 | H19.9条例制定 | 総務課 | | | |

都市基盤施策

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|------------|----|--|--|--------|-------------|----|----|
| 酒々井ICの早期完成 | | 地権者との用地取得交渉、契約及び登記等の事務受託 | H18.12開始（H22年度完成予定） 用地買収率、県用地41.1%、町用地89.0%（H20.3未現在） | 建設課 | | | |
| 中川流域防災事業 | | 周辺景観との調和に配慮、流域住民の意見・要望把握「中川流域委員会設置」調節池の実施設計、用地測量 | H19.6委員会設置 トヶ崎、中川地区緊急河道改修の実施 緊急対策工事を実施 | まちづくり課 | | | |

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|----------|----|---|---------------------------------------|--------|-------------|----|----|
| しすいの水の製造 | | おいしい水のPR (19,200本製造 災害備蓄活用、イベント無償配布) | 19,685本製造 販売3,771本、無償配布 13,308本 | 水道課 | | | |

産業経済施策

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|------------------------------|----|---|---|--------|-------------|----|----|
| 「印旛沼二期」事業の調整・協議 | | 印旛沼を中心とする地域の用水不足の解消及び安定取水の確保のための揚水機場・用水路改修を行うとともに、一部機場の統廃合を行う。洪水被害の軽減のための排水機場・排水路の改修等を行う。 | 現在、協議調整中 全体説明会2回、地区説明会6回実施 | 経済振興課 | | | |
| 宗吾用排水機場、墨地区幹線用水路改修工事への支援 | | 35年経過老朽化、土地改良に対し支援 | 調整の結果、予算3,304千円に対し、補助金1,610千円を支出 | 経済振興課 | × | | |
| 南部地区新産業団地の進捗等変化に対応する町民へのお知らせ | | 南部地区事業に係る情報の提供 | 都市再生機構と進出事業者間において土地譲渡予約契約（H20.3.31）が締結されたが、事業計画が未確定であることから南部地区に係る情報提供ができなかった。 | 経済振興課 | | × | |
| ちびっこ天国通年型利用を考えた有効活用への取り組み | | 指定管理者制度の導入、健康増進など通年型利用による有効活用 | 指定管理者：セントラルスポーツグループ、プール利用者77,110人（対前年14,615人増） 通年型の健康づくり事業、H20年度～実施 | 経済振興課 | | | |

地域社会と行財政施策

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|----------------------|----|--|---|--------|-------------|----|----|
| 自主財源の確保 | | 自主財源を高める H19予算自主財源比率60.1% 70%台まで伸ばす | 国・県補助の活用 受益者負担の観点から一部施設の使用料等の見直しを実施したことにより1,034千円増額 町税等の徴収体制強化実施 | 財政課 | | | |
| 町民協働システムの構築に向けての取り組み | | 自助の精神セルフヘルプを基盤とするまちづくり | 各種まちづくり会議への公募委員の登用と意見聴取（観光振興のまちづくり会議 5回 公募委員12名） 地域担当員活用による情報共有化（担当員連絡会議 随時開催・自治会会議出席等 8件） 公益活動補助金制度の導入準備 | 企画政策課 | | | |

| 施策（事業）名 | 重点 | 施策等概要 | H19実績概要 | H19担当課 | 取組状況 上半期 | 実績 | 備考 |
|--|----|---|---|--------|-------------|----|----|
| 広報紙、ホームページをわかりやすく親しみやすい情報提供の充実、まちづくり座布団集会の実施 | | 情報提供の充実 | ホームページのリニューアルにより利用しやすいページづくりに努めた タイムリーな行政情報の提供等、情報提供の充実を図った座布団集会の実施等 | 企画政策課 | | | |
| 女性職員の積極的な登用による平等参画による組織づくり（2020年数値目標） | | 平等な組織づくり | H19.4女性職員2名の管理職登用実施 | 総務課 | | | |
| 行政組織の整備 | | こども課の新設（教育の一連性、乳幼児から青少年期までの成長に応じた施策の展開） | H19.4 教育の一連性の観点から、「こども課」を新設 | 総務課 | | | |